

# 百々よみとりおけいこ⑩（低）ねん くみ 名まえ（）

このまえから「なかとみのかまたり」という人のはなしをしていますが、その人はなくなるまえの日にてんのうに「藤原」というみょうじをさずけられたのでした。

きょうはそのあとで、ふじわらさんのなまえをまねしてたくさんのみょうじができた、というはなしをしてみましょう。

きょうとにみやこがうつったあとも、かまたりのしそんたちはずっとちからをもちます。とくに、「ふじわらのみちなが」という人は「このよの中はじぶんのものだ」というみのうたをよくほどでした。おやしきにすみ、おいしいものをたべ、ううかなきものをきて、自分のむすめをつきつきとてんのうのおくさんにして、いばつっていたのです。

まわりの人たちはふじわらさんたちをうらやましがります。そこで、藤というじをもらつてじぶんのみょうじにあてる人ができてくるのです。

佐渡の人は佐藤に、近江の人は近藤に、遠江の人は遠藤に、加賀の人は加藤にというように、すんでいるばしょのなまえと藤をがつたいさせるとみょうじができます。ばしょではなく、しごとがつたいさせると兵隊をしていた兵藤とか、工作をしていた工藤とかになります。

かんじんの本家はいまふじわらをなのってはいません。また、みょうじのなりたちにはいろいろなばあいがあるので、これがすべてではありません。ただ、いえるのはかまたりのしそんは、みんながあこがれてみょうじをかえるほどの人たちだったということです。

おんどくサイン→

① ふじわらさんのなにのはなしでしょう？

（ ）かんむり（ ）みょうじ（ ）せいかく  
② ふじわらのかまたりはもともなんといふ  
ようじでしたか？

（ ）  
③ このよの中はじぶんのもの、といううたをよ  
んだのはなんという人ですか？

（ ）  
④ ③の人はじぶんのむすめをだれのおくさんに  
していたのかな？

（ ）  
⑤ 藤というじははなのなまえにもなります。な  
んというはなでしよう

（ ）  
⑥ かまたりのしそんはいまふじわらさんという  
のですか？それともちがいますか？

（ ）  
⑦ 佐渡というのはばしょのなまえですか？しご  
とのなまえですか？

（ ）  
⑧ みちながはどんなえにすんだかな？

（ ）  
⑨ あつているものに○をつけましょ。

（ ）かまたりはしんでからなかとみになつた。  
（ ）かまたりはしぬまえにふじわらになつた。

（ ）みょうじはかえられなかつた。

⑩ おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは？



このまえから「なかとみのかまたり」という人のはなしをしていましたが、その人はなくなる前の日にてんのうに

「藤原」ふじわらというみょうじをさずけられたのでした。

今日はその後で、藤原さんの名前をまねしてたくさんのみょうじができた、という話をしてみましょう。

京都にみやこがうつった後も、かまたりのしそんたちはずっと力をもちます。とくに、「藤原道長」ふじわらみちながという人は「このの中はじぶんのものだ」という意味のうたをよむほどでした。おやしきにすみ、おいしいものを食べ、ごうかなきものをきて、自分のむすめをつけつけとてんのうのおくさんにして、いばつっていたのです。

まわりの人たちは藤原さんたちをうらやましがります。

そこで、藤ふじというじをもらつて自分のみょうじにあてる人ができるのです。

佐渡さどの人は佐藤さとうに、近江おうみの人は近藤こんどうに、遠江とおとうみの人は遠藤えんどうに、加賀かがの人は加藤かとうにというように、すんでいる場所の名前と藤をがつたいさせるとみょうじができます。

場所ではなく、仕事とがつたいさせると兵隊へいたいをしていた兵藤ひょうとうとか、工作くどうをしていた工藤くどうとかになります。

かんじんの本家ほんけはいま藤原をなのつてはいません。また、みょうじのなりたちにはいろいろな場合があるので、これがすべてではありません。ただ、いえるのはかまたりのしそんは、みんながあこがれてみょうじをかえるほどの人たちだったということです。

おんどくサイン→

音読サイン→

① 藤原さんのなにの話でしょう？

( ) かんむり ( ) みょうじ ( ) せいかく  
ふじわらのかまたりはもともとなんといふ  
ようじでしたか？

③ このの中は自分のもの、といううたをよんだのはなんという人ですか？

④ ③の人はじぶんのむすめをだれのおくさんにしていたのかな？

⑤ 近江に住んでいる人ほどなんみょうじをつけた人ができましたか？

⑥ かまたりのしそんはいまふじわらさんというのですか？それともちがいますか？

⑦ 佐渡さどというのはばしょのなまえですか？しぶとのなまえですか？

⑧ みちながはどんなえにすんだかな？

⑨ あつているものに○をつけましょう。  
( ) かまたりはしんでからなかとみになつた。  
( ) かまたりはしぬまえにふじわらになつた。

⑩ みょうじはかえられなかつた。  
おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは？



# 百々読み取りおけいこ㉐（高） 年 組

名前（

①何の話でしよう？

②鎌足の子は何という人ですか？

③東大寺を作らせた人から見ると、鎌足はどういう関係にあたりますか？

この前から中臣鎌足の話をしていますが、彼は死ぬ前に日に藤原鎌足になつたのでしたよね？このあと、彼の子孫がどうなつて、藤原の名前がどうなるのか簡単に説明します。

彼の子は藤原不比等といいました。すごい権力者です。

娘の宮子を文武天皇の夫人にしたのですが、この人が生んだのがのちの聖武天皇。東大寺の大仏を作らせた天皇です。（宮子は養女で、もと紀州の海女という説もあります。）

藤原不比等には四人の男子がいて、みんな權力を持つていましたが、天然痘にかかつて次々亡くなります。それで

もその子孫は力を持ち続け、平安時代には藤原道長など、この世は我が世だ、といった歌をよむほどだったのです。

六年生の社会の教科書にも出てきます。

まわりの人たちは藤原さんたちをうらやましがります。  
そこで、藤という字をもらつて自分の苗字にあてる人ができてくるのです。

佐渡の人は佐藤に、近江の人は近藤に、遠江の人は遠

藤に、加賀の人は加藤にというように、住んでいる場所を頭に置いて藤原氏にあやかるようにつけた場合がこれです。

場所ではなく、仕事を頭に置くと、例えば兵隊をしてい

た兵藤とか、工作をしていた工藤とかになります。

かんじんの本家の藤原さんの子孫はこのあと九條や猪熊といった公家になつていくので、今藤原を名のつてはいません。また、苗字の成り立ちにはいろいろな場合があるので、これがすべてではありません。ただ、いえるのは、藤原鎌足の子孫はみんながあこがれる存在だったということです。音読サイン↓

できばえは？

